

外 輪

H28.2.18 (木) 発行 文責:上田

先行統合後の教育活動に係るアンケート

ご回答いただきありがとうございます

さる2月12日まで、各区区長さん方にご協力いただき「先行統合後の教育活動に係るアンケート」(阿蘇西小コミュニティ・スクール推進委員会)を実施・回収しました。

尾ヶ石東部小と阿蘇西小の先行統合については、下の新聞記事にも取り上げられているように阿蘇市学校規模適正化基本計画に基づき進められています。

熊日 2月18日



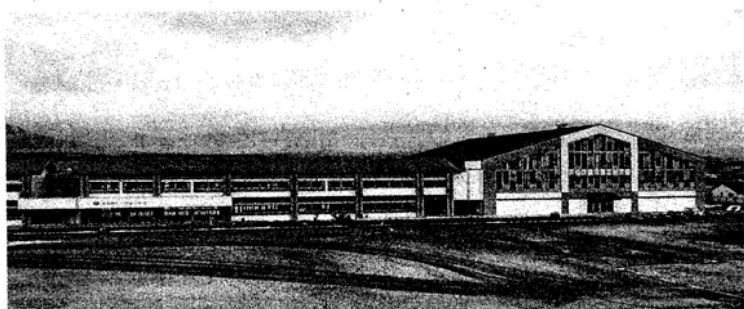
東門二阿蘇町立一の校名プレート。懐かしいという方も……。

姿消す阿蘇市の小規模小

140年以上の歴史を持つ阿蘇市の尾ヶ石東部小、富地小、坂梨小、古城小の4校が3月末で閉校する。4月から尾ヶ石東部小は阿蘇西小に統合。残る3校は新設の一の宮小に統合される。再編で同市の小学校は9校から6校に減少する。統合後の阿蘇西小は4月の入学予定者を含めて全校児童数1377人、一の宮小は457人となる。一の宮小では、校区拡大に伴い、遠距離通学用にスクールバスを導入。バスは市が購入し、業者に運行を委託する。閉校する4校舎の活用については協議中だが、当市体育館や運動場は無料(夜間照明などは有料)で貸し出す。再編は児童・学級数の縮小で各校のクラブ活動や学校行事に差が生じたことや、一部の校舎が耐震基準を満たさないため。市教委

4校閉校 2校に統合へ

市教委 複式学級の解消図る



4月に開校する一の宮小学校舎。右側は体育館＝阿蘇市

委員が2009年度に策定した10カ年の「市学校規模適正化基本計画」に基づいている。市教委は「複式学級の解消や、近隣にある中学校との小中連携教育など、学習環境の向上が期待できる」としている。(上杉勇太) 4182人 2月21日 各校の創立年と、卒業生総数(今年卒業予定者含む)、閉校式の日程は次の通り。

▽尾ヶ石東部小 1874年 2943人
▽富地小 1873年 1万2600人 2月28日
▽坂梨小 1873年 4577人 2月27日午後1時
▽古城小 1873年 4182人 2月21日午前9時20分

今回のアンケートは、先行統合後、阿蘇西小のコミュニティ・スクールとしての教育活動について、両校校区の皆さんにご意見をいただくものでした。116のアンケート回答を一つずつ見せていただきましたが、校区の皆さんの尾ヶ石東部小への温かい思いを感じる事ができました。「地域とともにある学校づくりをさらに進めてほしい」「地域行事に積極的に参加してほしい」「校区の伝統芸能を継承してほしい」「伝統を大切にしてほしい」等々、中には「ブログを楽しみにしている」「学校だよりがありがたい」といった校長(私)への励ましの声もありました。

今後、いただいたアンケートは、阿蘇西小にて集計等がなされ、新年度の教育活動の参考にさせていただきますことになっています。回答いただきありがとうございます。

地域社会のつながりや支え合いの希薄化などにより、学校を核とした地域づくり、地域とともにある学校づくりが急務だと言われています。

15日(月)の本校「学校地域づくり協議会」でも、区長さんをはじめとする協議会委員の皆さんから、先行統合後の尾ヶ石東部小校区としての地域教育力の維持・向上を望む意見が多数出されました。子どもいる世帯に限らず校区の皆さんにとっての地域社会づくりは、今後も継続して取り組むことだと考えさせられました。まずは校区を考える場としての学校づくりからです。